

Namiki Secondary School

PTA communication

茨城県立並木中等教育学校

PTA 会長 山口 淳

学校長 井坂 孝

令和4年5月14日(土)に第一回合同役員会がありました。また、令和4年7月16日(土)に第二回本部役員会がありました。今回はそれぞれの内容をお知らせいたします。

第一回合同役員会

【会長あいさつ】

- ・PTA 総会、ありがとうございました。
- ・原則6年次は本部役員をしない事になっていますが、この3年間はコロナの影響で活動をフルスペックでできなかったため、会長として継続させていただいた。これまで経験してきた事を上手く引継ぎながら、活動のサポートをしていきたい。

【学校長あいさつ】

- ・おはようございます。校長の井坂孝です。本日は、ご多用の中、合同役員会にご出席いただき、誠にありがとうございます。
- ・コロナ関連についてですが、陽性者もやっと少なくなってきたところだが、つくば市でも徐々に増えてきている。5月には1年生の学級づくり合宿があるが、影響が無いことを願っている。保護者の皆様から陽性者の情報を出してほしいという要望があるが、学級閉鎖はその学級、学年閉鎖はその学年、にと情報はとどめさせてもらい、学校全体には知らせない、必要最小限での連絡で済ます事を了承してほしい。
- ・コロナ禍でも生徒たちは頑張っている。これまで目立たなかったが頑張ってきた事がじわじわと結果に結びついている。今年度もコロナに負けずがんばってほしい。

【PTA 総会について】

- ・PTA 総会ありがとうございました。総会の雰囲気は例年通りであったと思う。
- ・総会はいろいろな意見を聞く機会かという点と実際は難しく、どうやったら意見を吸い上げていけるかを真剣に考えないとならない。PTA のやり方も皆さんの意見を参考にしながら考えたい。これからも PTA 総会がみなさんの意見を吸い上げる場となるよう検討していきたい。

【各委員の活動報告について】

- ・1年次：活動の方針はまだできていない。
保護者間で仲良く、保護者のリレーションを大切に、保護者同士でたくさん話ができることを心がける。
7月に講演会を実施する予定、詳細はこれから調整する。
- ・2年次：活動は2つ予定しており、これから詳細を調整。ニュージーランド語学研修の業者選定と年次懇談会。
- ・3年次：ベトナム研修業者選定。
ウォークラリーを経験していないので、経験させたい。子供たちをいろいろサポートしたい。

- ・4年次：ニュージーランド語学研修が大きなイベント。
コロナ禍を踏まえオンライン語学研修も考えている。保護者懇談会を9月と2月に予定している。
- ・5年次：いまのところは引き継ぎまで。今年の活動は去年と同様に進める方針。
- ・6年次：5年次で実施していた、かえで祭の各クラスのTシャツのコンテストを考えている。
総会時の授業参観が6年次はキャンセルになったので、どこかのタイミングで実施を検討。
漢字については、今年も象徴するような文字となるようサポートしたい。
- ・広報：年に2回の刊行を予定で、夏休み前に1回目の発刊を行う予定。
6月に広報委員向けの研修が県で開催されるので参加する。
かえで祭は保護者が参加できないので厚めにしたい。
- ・研修：昨年と同様に講演会を実施する方向。11/19の本部役員会後に開催すべく準備中。
- ・生徒指導：8月下旬ウォークラリーの下見。
10月に列車やバスの乗車マナーチェック。
11月さわやかマナーアップ、あいさつや身だしなみの確認。
1月には生徒指導中央大会の予定。

【今年の活動方針について】

- ・県西高P連は10月に開催予定。
- ・県高P連は年に2回、前期と後期で開催する。前期は5月の予定だったが中止となった。後期は未定。
- ・関東高P連は神奈川県で7/9-10にて開催される。参加する予定。
- ・全国高P連は石川県で8/25-26にて開催される。こちらも参加する予定。

【その他の質疑について】

- ・朝に15分程度、本や好きな言葉などを紹介できるような場を設ける事はどうか？
→ 並木中等は市P連や地域の活動というより高P連に参加しており、活動の仕方が異なるため、前期生と後期生でどのように関わっていくか、今後のPTA活動を真剣に考えていく必要がある。
→ 1年・2年の朗読は現在は行っていないが、復活させたいとの要望もあるので検討はしていきたい。
- ・コロナに影響を受けない活動として、この3年間で出ているアイデアなどは無いか？
→ これまでとは異なるオンラインでの活動は、その一つだと考える。実際、去年は講演会もオンラインを活用した対応を実施する事が出来た。
→ 学校でもオンライン授業や講演があるので、今後もコロナに縛られずに対応していきたい。
- ・コロナの影響で学校をやめている生徒が多い。留学もあると認識しているが、実際のコロナ前後でやめるまでに至る状況を教えて欲しい。
→ コロナが原因かどうかはわからない。不登校や転校してしまった生徒は増えたが、一方、不登校から戻ってきた生徒もいる。近隣の学校と比べて並木中等はやめる生徒数は増えていない。統計データがあるわけではないが、増えていない理由は、並木中等は行事をしているからだと考えている。例えばニュージーランドには行けなくても長崎に行った。つながりがあると生徒は頑張ることができる。ただし、学校に来られない時期は生徒間のつながりが弱くなる。うまく助け合いができる生徒は大丈夫だが、できずに寂しい思いをした生徒もいると思う。不登校を防ぐために面談を強化した。担任、副担任、年次主任、副主任、部活動の顧問。とにかく生徒に自分は独りぼっちではないと思わせることが大事と考える。
- ・制服リサイクルは行う予定か？
→ かえで祭では実施できないため、7月の面談時に行う方向で検討している。

第二回本部役員会

【会長あいさつ】

- ・先週の高 P 連には対面のリアル開催に参加してきた。
- ・最近ではコロナも増えてきており、ウォークラリーの話など、状況を踏まえて学校側も対応している。
- ・いろいろ難しいところもあるが引き続きよろしくお願ひしたい。

【学校長あいさつ】

- ・おはようございます。
- ・学校側もコロナを心配している。近くの学校でもクラスターが発生したと聞いている。
- ・最近のコロナ状況を踏まえ、ウォークラリーは 2 日ではなく 1 日で実施する。青年の家での体育館での仮眠に対する不安のため、従来通りの 2 日でしたいという保護者もいると思うが、今年は 1 日で開催させてほしい。
- ・生徒の活動は素晴らしい、関東大会、そして全国大会に進む部活も多い。卒業生も世界水泳で銀メダルを獲得するなど活躍している。

【県西および関東大会について】

- ・県西大会：6/10 に市民ホールやたべにて開催。会長、副会長、教員 2 名で参加。昨年はリモートであったが、今年は従来通り対面での開催となった。今後の研修会を変えていきたいという話題が挙がった。秋の研修会は 10/14 に実施予定で、並木中等が座長校となる事になった。県西大会は今後も対面で開催していく方針。
- ・関東大会：7/9 にパシフィコ横浜にて開催。会長と副会長で参加。会場ではいくつかのグループに分かれ、ハイブリッド形式で進められた。効率よく運営されていた印象を受けた。大会メインテーマは、つなぐー学び行動する PTA。神奈川高 P 連を始め活動紹介があった。

【制服リサイクルについて】

- ・夏季の面談日 7/25-27 の 3 日間、12-13 時に実施する。

【ウォークラリーについて】

- ・従来の 2 日実施で施設等を抑えていたが、昨今のコロナ感染者急増を踏まえ、仮眠は密を避けられず、今年は 1 日での実施とする。具体的な話は来週以降調整する。
- ・8/27（土）に実行委員で下見を行う予定。PTA には吉瀬から学校までのチェックポイント等での立哨の手伝いや、この後の調整次第ではあるが、場合によっては、休憩ポイントでの水分補給のサポートをお願いしたい。

【オンライン交流会について】

- ・支部がなくなった中で年次を越えて意見を交換できる場としてオンラインでの交流会を検討したい。
- ・秋にプレで実施し、どれくらいの人に参加するのか、どのような意見があるのかを確認したい。初回はウォークラリーを経験していない方にとって情報を得る機会になる事が出来るよう、9 月末から 10 月初めの実施を目指したいが、日程についてはアンケートを取るなどして確定させたい。

※ 次回の本部役員会・合同役員会、また生徒指導委員会・WR 担当者会議は、令和 4 年 9 月 10 日（土）に予定しております。